

第三次健康かしま21(案)に対するご意見の概要とそれに対する鹿嶋市の考え方

	意見の概要	意見に対する市の考え方
1	<p>喫煙者の禁煙相談やサポートに取り組んだり、薬局が禁煙相談に対応するよう連携されたらどうか。</p> <p>また、県と連携し、禁煙治療費の助成制度を設けてはどうか。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>禁煙支援の充実は、市民の健康増進にとって重要であると考えております。</p> <p>本市では、禁煙に関するご相談があった際には保健センターにおいてお話を伺い、併せて茨城県のHPに掲載されている禁煙支援の情報に基づき、必要に応じて近隣市町村の医療機関の禁煙外来を紹介するなどの支援を行っております。</p> <p>薬局との連携による禁煙相談体制の充実につきましては、体制整備や対応可能な薬局の把握などの課題があることから、直ちに実施することは難しい状況にあります。今後、関係機関の状況等、情報収集を行いながら、実施の可能性を含めて検討してまいります。</p> <p>禁煙治療費の助成制度につきましては、国や県の動向を注視しながら、必要な情報収集に努めてまいります。</p>
2	<p>タバコ病とされる COPD について 11 月第三週水曜が世界 COPD デーなので、啓発周知スケジュールに入れてはどうか。</p>	<p>COPD をはじめとする喫煙関連疾患の予防・啓発は重要な取り組みであると認識しております。</p> <p>本市では現在、「世界禁煙デー(5月31日)」および「禁煙週間(5月31日～6月6日)」に合わせ、ホームページ等を通じてたばこ対策に関する周知・啓発を実施しております。</p> <p>「世界 COPD デー」に関する啓発は有効な情報発信の機会であることから、今後の具体的な施策の実施にあたっては、いただいたご意見を参考に、より効果的な周知・啓発方法について検討してまいります。</p>
3	<p>世界禁煙デーの催しについて、より実効性とアピールを高めるために、イエローグリーンライトアップに参加連携されてはどうか。</p>	<p>イエローグリーンライトアップは、啓発手法として有効な取り組みの1つであると認識しております。</p> <p>一方で、実施にあたっては、ライトアップ場所の確保や費用負担などの課題もあることから、今後の啓発事業全体の中で、実施の可能性について検討してまいります。</p>

4	<p>未成年者の喫煙ゼロ，妊婦の喫煙ゼロ目標と同じく，子どもたちの受動喫煙0（ゼロ）を重点目標に据え，子どもたちへの危害防止を優先的に強く進めていただきたい。</p>	<p>子どもを受動喫煙から守ることは重要であり，重点的に取り組む必要があると認識しております。</p> <p>本市では，妊娠届出時や健診の機会を通じ，妊婦・子育て世帯に対して，受動喫煙のデメリットについて，個別に啓発を実施しており，家庭内での受動喫煙防止について周知を行っております。</p> <p>今後もこれらの取り組みを継続するとともに，公共施設での対策や啓発活動を通じ，子どもたちの受動喫煙防止に努めてまいります。</p>
5	<p>未成年者や妊娠中・授乳期の喫煙防止，公共施設や事業所・屋外の禁煙推進，家庭内・車内での受動喫煙の防止について，啓発だけでなく義務的な制度化・ルール化を求める。</p>	<p>ご意見にあるような義務的な制度化・ルール化につきましては，法令や県の条例に基づく枠組みの中で対応することが基本となることから，本市としましては，国や県の動向を注視するとともに，関係法令に沿った適切な運用に努めてまいります。</p>
6	<p>認知症について，喫煙の影響もあると指摘されているところで，56 ページ 2 生活習慣病の発症予防・重症化予防の推進でも触れてはどうか。</p>	<p>本計画では，国の「健康日本 21（第三次）」や県の「第4次健康いばらきプラン 21」において示された取り組みと整合性を図りながら，生活習慣病の発症予防と重症化予防を中心とした取り組みを位置付けております。</p> <p>認知症と喫煙との関連については，今後の施策や啓発活動の中で周知を図ってまいります。</p>

修正した内容（※修正した場合のみ）

	修正前	修正後
1		
2		

※修正した内容については，内容に大きな変更があった場合に記載してください。

文言の修正など，軽微な修正については，意見に対する市の考え方の中へ記載し，修正した内容に記載は不要です。